

(公財) 日教弘教育研究助成事業
青森支部 教育研究・教育実践助成募集要項

教育研究・教育実践助成研究は、有益な教育実践研究に取り組んでいる学校及び個人に対し助成する事業です。

1. 主催 公益財団法人 日本教育公務員弘済会青森支部

2. 助成要件

(1) 助成の趣旨

学校教育の向上発展に寄与すると認められる学校及び個人の有益な研究活動に対し助成し研究活動を支援します。

(2) 助成の対象にならないもの

- ① 前年度応募済みのもの。(2年連続での応募はできません。)
- ② 公的機関、研究会、市販の図書・教育誌等に既に発表したもの及び他団体に応募済みのもの。
- ③ 文部科学省、県教育委員会等の研究指定校として取り組んだ記録そのもの。

(3) 募集対象

論文は以下の2部門とします。

- ① 学校部門 国・公・私立の幼稚園、小・中・高・特別支援学校・高専・短期大学・大学等の各学校(認定こども園、中等教育学校含む)及び教育機関等並びにそこに勤務する教育関係者で組織する教育研究団体

※ 学校で応募する場合は校長が、他の教育機関から応募する場合は機関の所属長・代表者が応募者となります。

※ 教育行政機関(教育委員会や総合学校教育センター等)は対象外とします。

- ② 個人部門 上記の学校や教育機関等に勤務する教育関係者個人

※ 「教育関係者」とは、青森県各市町村等に設置された国・公・私立の学校、その他の教育機関に勤務する教職員とします。

(4) 研究主題

論文の主題は、「学校の実態を踏まえ、明日の教育を考える」という立場から応募者が具体的な研究主題を決め、研究・実践を行うこととします。

3. 助成金額

- (1) 学校 5万円 (2) 個人 1万円

(2) 助成対象外とする費用

- ① 申請者本人の person 費及び謝金(共同者も含む。)
- ② 汎用性のある機器等(例:パソコン・OAソフト・タブレット端末)の購入費
- ③ 組織等の一般管理費(例:懇親会等の飲食費)等
- ④ その他研究に直接関係がない講習会費、物品等

※ 助成後、対象外費用を使用した場合や提出書類(申請書や助成後に提出する報告書等)に不備・不正等があった場合は、返金していただくことがあります。

4. 募集期間

- 一次募集 4月1日～5月31日 必着 (※期日を過ぎた場合は二次募集に)
二次募集 6月1日～9月30日 必着

5. スケジュール (予定)

- 6月(10月) 一次(二次)募集に対する申請についての選考
6月(10月) 一次(二次)募集の採否結果の通知
7月(11月)～ 助成金交付式実施後、助成金を指定口座に送金
2月末日締切 論文及び会計報告書提出

※ 申請書について、面談や問い合わせを行うことがあります。

※ 助成が決定した研究については、研究活動の進捗状況を確認することがあります。

※ 内容等によっては、助成の対象とならない場合があります。

6. 応募方法

(1) 申請書様式

- 日教弘青森支部に申請書様式の送付依頼をしてください。
なお、日教弘青森支部ホームページよりダウンロードできます。

(2) 提出書類

- ① 「教育研究・教育実践助成申請書」(教育研究・教育実践助成様式1)
・ 計画・内容などを具体的に記入してください。
・ 学校・個人、いずれの場合も校長名を記入し、公印を押してください。
・ 構成員についても記入してください。(※ 個人の場合は不要)

※ 提出された申請書等は返却いたしません。

※ 申請内容を正確に審査するため、記入漏れや収支予算の合計額が合わない等、書類に不備があるものは審査対象外となりますので十分ご注意ください。

7. 選考・結果通知等

(1) 選考方法等

- ① 日教弘青森支部教育振興研究選考委員会での選考後、日教弘青森支部の幹事会の議を経て、支部長が決定します。
② 助成の採否を文書で通知します。なお、採否の理由等、選考に関わる問い合わせには回答しません。

(2) 選考結果通知等

- ① 「決定通知書」及び「助成金振込依頼書」送付(6月及び10月)
② 助成金交付式実施(日程事前調整)
③ 助成金交付式実施後、助成金を指定の銀行口座へ送金

(3) 選考基準

- ① 研究の公益性・社会性 申請研究が十分な公益性・社会性を有したものであるか。
② 研究の適正性 申請研究が助成の趣旨と合致しているか。
研究予算の設定が過大なものではないか。
③ 研究の必要性 課題、ニーズを的確に把握しているか。
④ 研究の実現性 申請研究の実施方法は適切で、実現可能な計画が立てられているか。

8. 会計報告書等の提出

研究終了後、支部へ ①「研究論文」 ②「教育研究・教育実践助成会計報告書」 ③「領収書」
(コピーまたは原本)を提出してください。

(1) 提出物

① 「研究論文」 (教育研究・教育実践助成様式2)

(論文形式及び論文量)

ア. ワード等を使用し、A4判4ページ(図、表等含む)、横書きとします。

なお、図・写真等を掲載する場合は、A4判1ページ程度以内の量に収めてください。

イ. 本文1ページ目の6行に主題名、学校名及び役職・氏名を記載してください。

ウ. 1ページ目6行に続く本文は、24字×37行×2段組で作成してください。

エ. 2～4ページ目は24字×43行×2段組で作成してください。

※ 研究論文の様式及び記入例については、「助成金決定通知書」発送時にお送りいたします。
また、日教弘青森支部のホームページよりダウンロードできます。

② 「教育研究・教育実践助成会計報告書」 (教育研究・教育実践助成様式3)

③ 「領収書」(コピーまたは原本を添付)

・助成金を使用する際は必ず領収書を取り、②「教育研究・教育実践助成会計報告書」に貼付し提出してください。

(2) 提出締切 **2月28日** (厳守)

9. 留意事項

(1) 提出した原稿は返却いたしません。

(2) 長期にわたる研究の場合、同一内容での複数回の応募はできません。

(3) 申請書に記入された個人情報、選考及び選考結果の通知のために使用します。

(4) 個人情報は安全に管理します。紛失、破壊、改ざん及び漏えいを防止するため、適正なセキュリティ対策を講じます。